

満足度の高い「介護サービス」のコーディネートを目指して

祖父のお気に入り…「デイサービスひなた」



事務機器販社より転身、福祉の職員と利用者様の笑顔にひかれて

以前は事務機器を取り扱う会社に勤務しておりました。当時はワープロが全盛の時代でもあり、ワープロ教室の担当をしておりました。ワープロ教室でも、ご高齢の受講者がとても多く、大変意欲的に取り組まれており、生きがいや楽しみを持って生活されている姿にとっても励まされました。福祉施設への訪問をする機会も多く、その度に職員・利用者の皆さんがいつも笑顔で生活されているのを見て、自分もそのような仕事をしてみたい。と思ったことが福祉の仕事を選ぶきっかけでした。

生前祖父のお気に入りの「ひなた」へ

私の祖父が、生前、デイサービスひなたを利用しており、毎週デイサービスに行くのを心待ちにし、服装などにもとても気を遣うようになり、嬉々として出かけていく姿を見て、家族みんなで喜んでおりました。この度新秋会ケアプランセンターの介護支援専門員募集に際し、その頃のことを思い出し、新秋会で介護支援専門員としての仕事に従事したいと思い応募しました。

介護の悩みを軽減して安心な生活へ

介護が必要な方の心身の状態に合わせて、介護サービスの計画を立て、各介護サービス事業所と連絡調整を行い、ご本人・ご家族が抱えている介護に関する様々な問題や悩み事、困りごとなどを軽減し、介護保険サービスを利用しながら安心して生活することが出来るように支援していく居宅介護支援業務を行っています。

やりがいの瞬間は「大変満足。良かった」のお声

ご本人やご家族にとって、どのような介護保険サービスを利用することが、安心して生活できるかを一緒に考え、実際に利用していただいたサービスや、サービスを提供する事業者に対して「大変満足している。良かった。」という声をいただいた時などが自分でも嬉しく、またやりがいを感じる瞬間です。

より満足度の高い「介護保険サービス」のコーディネートを

今後は、介護支援専門員として経験を重ね、ご本人やご家族に満足していただけるような介護保険サービスをコーディネートできるよう努めていきたいと思っております。



小川 直美 2016年5月 入職
新秋会 ケアプランセンター
介護支援専門員